

UnitDesignV9 新機能/拡張内容 Unit Design

1. 新製品の追加
2. Windows10への対応
3. 新機能
 - ・ GF：角度指定でフレーム・コネクタ作成コマンド
 - ・ 重量計算コマンド
 - ・ パネルの皿加工記号対応
 - ・ SF：パネルクランプ対応
4. 機能拡張
 - ・ すべての部品コマンドへの検索機能の追加
 - ・ GF：ヒンジコネクタコマンド→回転・スライドパーツコマンド
 - ・ GF：コロコンコマンド
 - ・ GF：プレートコネクタフラットアウター・インナー対応
 - ・ GF：フレーム間をフレームとコネクタで接続コマンド拡張
 - ・ GF：コネクタコマンドの2点取り付け
5. 注意事項
 - ・ 旧版でのデータ読み込みについて
 - ・ 削除部品について

1. 新アイテム追加

- 新アイテムを約314種追加しました。
詳細は新製品リストをご確認ください。

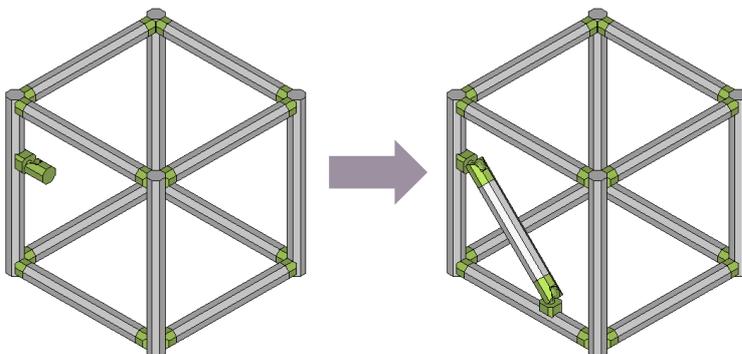
2. Windows10対応

- これまでも対応としていましたが、今回の改修により、画面上で部品をうまく選択できないなどの操作性を改善しました。
- V9.00より、マイクロソフト社のOS7サポート終了を受け、Windows7はサポート非対応となります。
Windows7にてインストールを行いたい場合は
Unit Design技術サポート(unitdesign@sus.co.jp)にお問い合わせください。

3. 新機能

3-1. GF：角度指定でフレーム・コネクタ作成コマンドを追加

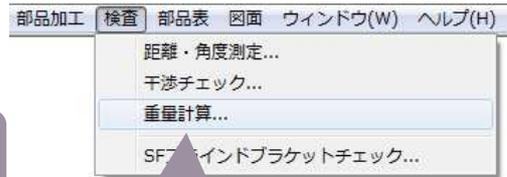
これまでフリーコネクタの接合はコネクタの位置を先に決定する必要がありましたが、このコマンドでは、1つのフリーコネクタを接合後、角度指定で取り付けが出来ます。



コマンドを開いた瞬間コネクタは既に取り付け済みのものと同じアイテムが表示されます。

3-2. 重量計算コマンドを追加

ユニット全体のおおよその重量を計算することができます。



メニューバーの「検査」から使用できます。

3-3. 樹脂パネルの皿加工記号追加

機能として皿加工は行えましたが、下図の通り皿加工記号が反映できるようになりました。

※木製ボードに関しては社外手配品となりますのでこれまで通り、「特」となります。

品番	Item No.	品名	DWG No	寸法A	寸法B	加工番号	F-G-D	C	数量
1	+ SFB-003	Tナット L(M6)							8
2	+ SFB-562	六角穴付ボルト M6x15(3面加ムメッキ)							8
3	+ SFB-9P2	十字穴付皿小ネジM5x15(3面加ムメッキ)							8
4	+ SFF-404	SF-40・40		500					12
5	+ SFJ-K04	カバーサポート L6							4
6	◇ SFK-014	ドロケット L タップ付 キット							24
7	SFY-PC3T	Cover A ホリカ 透明 t3		498.0	418	6S2	11-11-5		1

3-4. SF : パネルクランプ対応

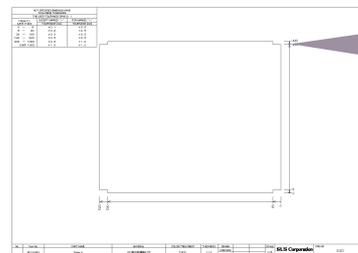
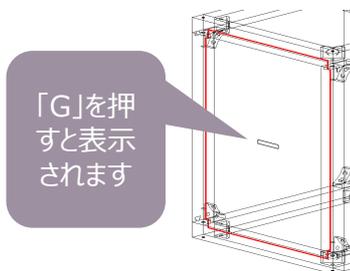
SFシリーズのパネル取り付け方法、パネルクランプを追加しました。

ジョイントに切り欠きも自動で入ります。

※パネルはフレーム内へ入り込む場合モデル上で見えない場合があります。

グループピックの「G」を押すとパネルの中央に下図のような□が表示されます。

または、ワイヤ表示にて確認ください。



パネルの切欠は自動です。

4.機能拡張

4-1. すべての部品コマンドに検索機能を追加

これまでの分類から検索に加え、「アイテム名で検索」が選べるようになりました。

Item No.を入力することで検索が可能です。



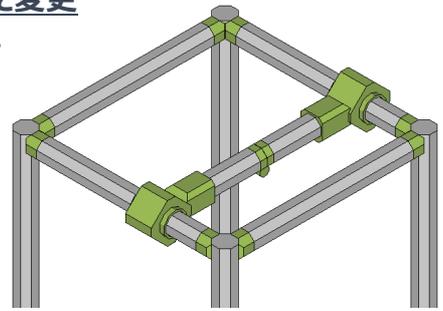
分類から検索

4-2. GF : ヒンジコネクタコマンドを「回転・スライドパーツコマンド」に変更

回転やスライドするパーツを1コマンドで取り付けることができます。

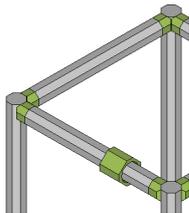
回転・スライドする様々なパーツを選択できます。

ストップやコネクタ等を選択して取り付けられます。

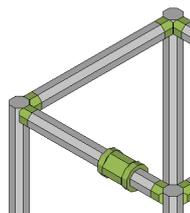


回転パーツ+コネクタ+フレーム
+フォールディングコネクタ

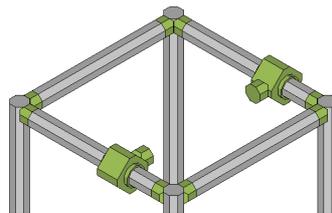
取り付け例



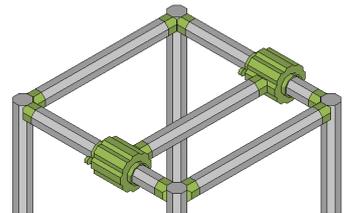
回転パーツのみ



回転パーツ+ストップ



回転パーツ+コネクタ



回転パーツ+コネクタ+フレーム

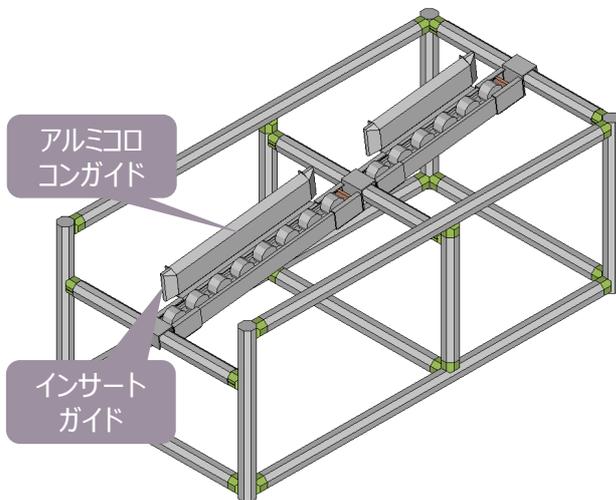
4-3. GF : コロコンコマンド拡張

以前のコロコンコマンドでは2種のコロコンしか取り付けられませんでした。全ての鉄・アルミコロコンを取り付けられるようになりました。(カーブコロコンは対象外です。)

取り付け方法はフックとクロスコネクタの選択が可能になりました。

(ダブルコネクタでの取り付けは対象外です。)

また、ガイドやキャップを選択すると自動で取り付けることができます。



アルミコロコンガイド

挿入ガイド

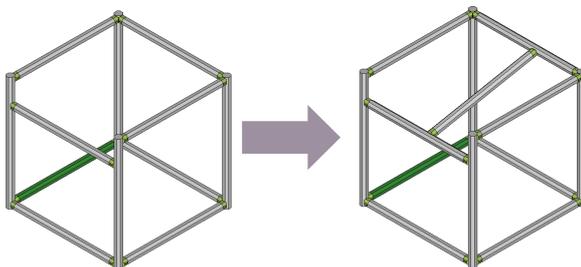


コロコンやモジュールを選択できます。

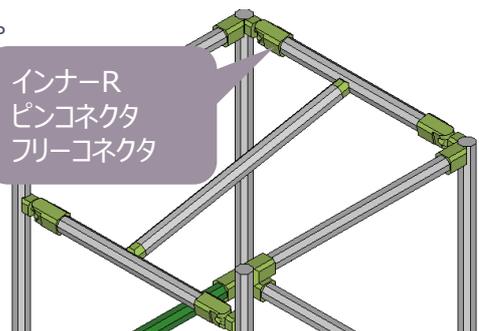
ガイドやキャップを選択できます。

4-4. GF : フレーム間をフレームとコネクタで接続コマンド拡張

角度をつけてフレーム同士をつなぐコマンド。マルチコネクタインナーRのみ対応としていましたが、ピンコネクタ・回転可能なフリーコネクタも可能になりました。

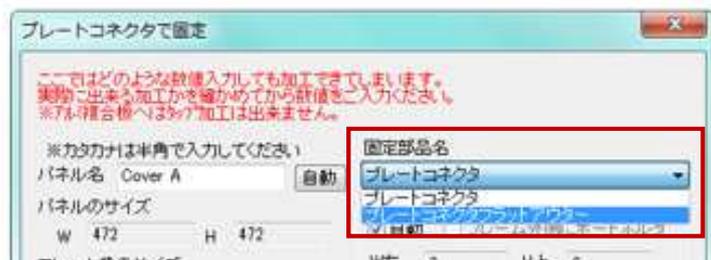


インナーR
ピンコネクタ
フリーコネクタ



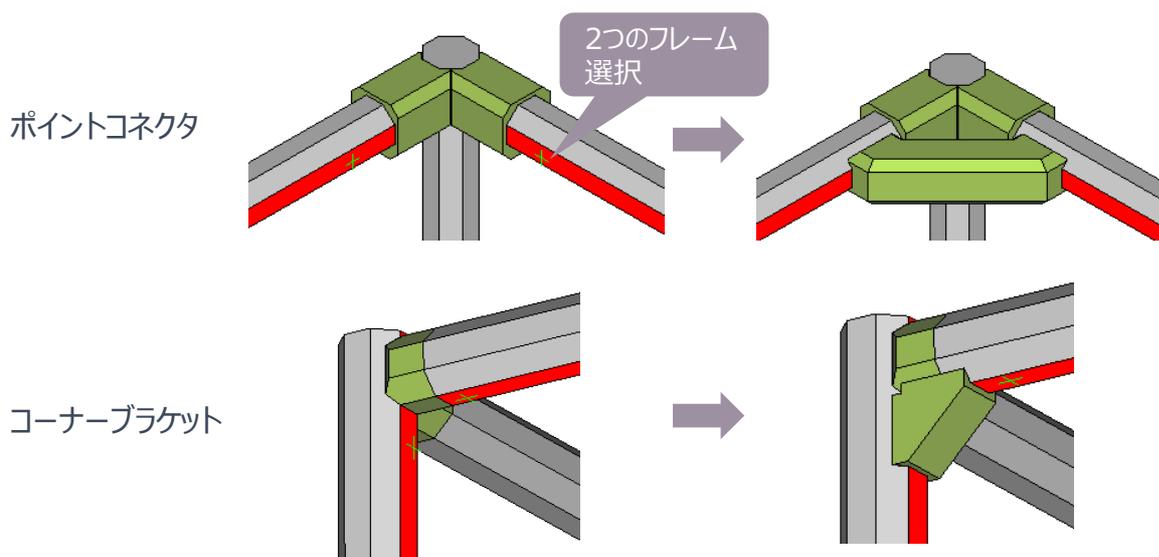
4-5. GF : プレートコネクタフラット(アウター・インナー)対応

パネル・扉コマンドにて「プレートコネクタで内側へ固定」を選択後、次のダイアログの「固定部品」を変更することで、プレートコネクタフラットアウターまたはインナーを使用できます。

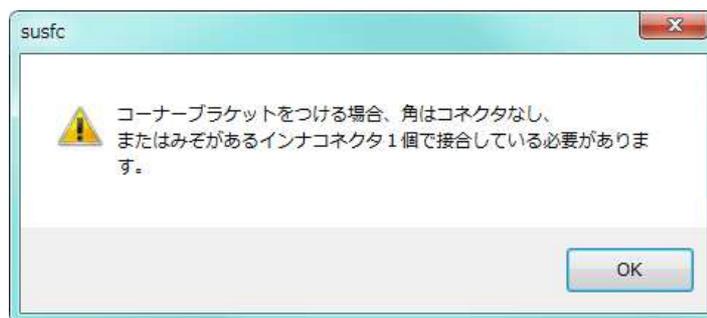


4-6. GF : コネクタコマンド 2点接続

ポイントコネクタやコーナーブラケットなどフレーム2点を選択し取り付けが可能になりました。



※コーナーブラケットはマルチコネクタインナー型2などのコネクタ側面にツメがある場合のみ取付可能です。取り付け不可の場所を指定した場合は下記のようなエラーが出ます。



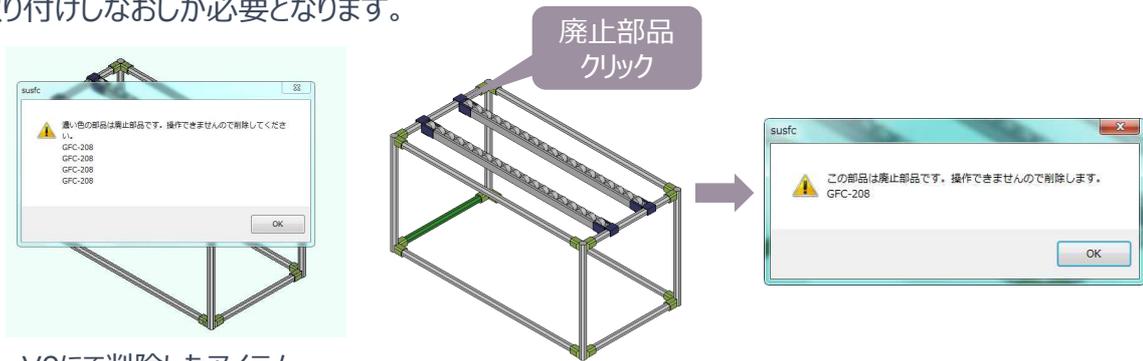
5-1. 旧版でのデータ読み込みについて

旧版にて作成したデータはこれまで通り、読み込み可能です。
V9(最新版)で作成したデータを旧版で読み込んだ場合はエラーとなります。

5-2. 削除部品の表示・対応について

V9にて削除した部品を含む、旧版で作成したデータを開いた場合、下図のように「濃い色の部品は廃止部品です。操作できませんので削除してください」とメッセージが出て、対象部品のItem No.が表示されます。

OKを押した後、廃止部品をクリックすると、自動的に削除されます。
新製品への自動置換えはコロコン製品については出来ませんので一度削除を行い、取り付けしなおが必要となります。



V9にて削除したアイテム

Item	品名	備考
GFA-400	インナーキャップ	GFA-E17 インナーキャップ ALと自動置換
GFC-046	アルミコロコン3520P50 (L=3000)	
GFC-047	高性能コロコン3520P50フリーサイズ`カット品 (L=150~2950)	
GFC-042	アルミコロコン2920P30 (L=3000)	
GFC-043	アルミコロコン2920P30フリーサイズ`カット品 (L=150~2970)	
GFC-038	アルミコロコン1425P15 (L=3000)	
GFC-039	アルミコロコン1425P15フリーサイズ`カット品 (L=150~2985)	
GFC-060	アルミコロコンワイド` 1862P20	
GFC-061	アルミコロコンワイド` 1862P20 (フリーサイズ`)	
GFC-062	アルミコロコンワイド` 3362P40	
GFC-063	アルミコロコンワイド` 3362P40 (フリーサイズ`)	
GFC-208	コロコンフックA	
GFC-209	コロコンフックB	
GFC-210	コロコンフックC	
GFC-211	コロコンフックD	
GFC-222	コロコンフック導電A	
GFC-223	コロコンフック導電B	
GFC-218	コロコンワイド`フックA	
GFC-219	コロコンワイド`フックB	
GFC-220	コロコンワイド`フックC	
GFC-221	コロコンワイド`フックD	
GFC-240	コロコンワイド`フックA(導電)	
GFC-241	コロコンワイド`フックB(導電)	